



**Rotary**  **川崎大師ロータリークラブ 週報**

会長 牛山 裕子  
副会長 坂東 保則  
幹事 布川 浩  
SAA 岩井 茂次

例会日:毎週水曜日 PM12:30~  
例会場:大本山川崎大師平間寺信徒会館  
事務局:〒210-0812 神奈川県川崎市川崎区東門前1-15-10 カーサ石井1F  
Tel.044-277-7569 Fax.044-288-8550  
URL <http://www.kawasakidaishi-rc.com/> E-mail:daisi-rc.1973@air.ocn.ne.jp

第2298回（本年度 第1回）例会 令和3年7月7日 一晴一

●司会 岩井茂次 SAA



●斉唱 「国歌斉唱」「奉仕の理想」  
須山文夫ソングリーダー



●槌の引渡し 猪狩佳亮直前会長



来訪ロータリアンの紹介 船木幸雄親睦委員長  
川崎RC 杉山信雄様



●点鐘 牛山裕子会長



感謝状および記念品の贈呈 牛山裕子会長  
猪狩佳亮直前会長、大崎克之前副会長、竹中裕彦前幹事



坂東 保則会員 2008年7月30日  
出井 宏樹会員 2013年7月17日  
田中 伸介会員 2017年7月26日  
奥山 啓寛会員 2020年7月1日

奥様誕生祝

遠藤悦弘会員 奥様 セツ子様  
嶋崎嘉夫会員 奥様 篤子様  
小泉敏和会員 奥様 真奈美様

誕生祝

矢野 清久会員  
舞川 扇彩会員

牛山年度のスタートを祝して乾杯 猪狩佳亮直前会長

いよいよ牛山丸の出航です。今年もおそらく昨年と変わらずコロナ禍の大波小波がやってくると思いますが牛山会長はじめとして理事役員の皆様、全会員でゲットオーバースルーで乗り越えていくということをお導きいただければと思います。牛山年度が大成功になりますように七夕の空に願いを込めて乾杯をさせて頂きたいと思いません。乾杯でご唱和ください。



会長報告 牛山裕子会長

①2020～2021年度当地区ガバナー吉田隆男様から、クラブへの御礼状を頂戴しました。掲出しましたのでご覧ください。

7月入会祝い 船木幸雄親睦委員長

横山 俊夫会員 2000年7月5日  
須山 文夫会員 2005年7月13日  
小林 勇次会員 2006年7月5日 (15年)  
牛山 裕子会長 2006年7月12日 (15年)



②7月1日、姉妹クラブである台北の西門ロータリークラブから、川崎大師RC事務局へマンゴ5kg入20箱を冷蔵便にて送られてきました。完熟で冷蔵のため、事務局で保管できるのは、せいぜい24時間と想定し、クラブの皆様へmailもしくはFAXにてお知らせし、7月2日正午を期限として、事務局へ受け取りに来てくださった会員へ差し上げることしました。西門ロータリークラブの御厚意と友情を、当クラブの皆様が喜んで受け取って有効に活用して下さったことに感謝します。唯々残念であったのは、事務局いっぱいに積まれたマンゴを映像で残せなかったことです。西門RCへはお礼状をお送りしました。日本から台湾へ送ったワクチンのお礼と仄聞しております。

また当日は理事・役員・主要奉仕委員長の就任挨拶がございます。

⑤本日例会終了後、第1回定例理事会を13:45から開催します。

場所はそのまま例会場で行いますので理事役員の皆様は出席よろしくお祈いします。

出席報告

奥山啓寛出席委員長

	会員数	対象者	出席	欠席	出席率
2298回	46	43	28	14	65.12%
2296回	47	45	29	16	64.11%
前々回の修正 メイクアップ 9名			修正出席率 84.44%		

幹事報告 布川 浩幹事



マイクとスピーカーセット新しくさせて頂き有難うございました。前年度の会長猪狩さん、竹中さん、大崎さん、セッティング頂いた須山さん有難うございます。感謝申し上げたいと思います。

①7月のロータリーレート報告。1\$ = 111円です。

②ガバナー月信第1号、地区大会の記録、本年度会員証を受付前のメールボックスに配布しました。例会終了までに受取りをお願いします。

③暑気払い移動例会案内と他クラブ例会案内を例会中に回覧致します。

暑気払い移動例会は7月28日のお昼に開催します。回覧が来ましたら出席に〇をお願いします。詳細は後程、船木親睦活動委員長からあらためてご案内がございます。

④次週例会終了後に第1回クラブ協議会を開催します。内容は、収支予算、年間行事予定の説明です。



メイクアップ  
林 鶴会員、八尋匡彦会員

スマイルレポート（ニコニコボックス）坂東保則副会長



川崎RC 杉山信雄様  
七夕の良き日に牛山丸の船出を祝して。

岩井茂次会員

新年度が始まりました。元気に笑顔で牛山年度のロータリーライフを楽しみましょう！！

猪狩佳亮会員

- ①牛山丸の出航を祝して
- ②台湾マンゴー甘くて美味しかったです！！台北の皆様ありがとうございます。

鈴木昇二会員

牛山年度のスタート例会おめでとうございます。2度目の会長となりますが、前回にもまして楽しい1年となることと期待しております。  
牛山会長、坂東副会長、布川幹事一年間の舵取り宜しくお願い致します。

竹中裕彦会員

- ①牛山年度、理事・役員の皆様、ご指導の程宜しくお願い致します。
- ②須山さん、最後の最後まで音響関係ありがとうございました。

炭谷博功会員

先日、マンゴーをいただきありがとうございます。職員に1コづつ配り大変喜んでおりました。

布川 浩幹事

- ①いよいよ牛山年度スタートです。皆さんよろしくお願ひします。
- ②台北西門RCの皆さんマンゴーごちそうさまでした。

牛山裕子会長

1年間宜しくお願い申し上げます。

坂東保則副会長

いよいよ、今年度スタートです。依然として大変な時代ですが、会員相互の和をもって、頑張っていきましょう。

本日のニコニコのテーマ

「いよいよ牛山年度、出発です。張り切っていきましょう！」

- |        |        |           |
|--------|--------|-----------|
| 船木幸雄会員 | 秦 琢二会員 | 須山文夫会員    |
| 横山俊夫会員 | 野澤隆幸会員 | 舞川扇彩会員    |
| 安藤賢一会員 | 内田省治会員 | 奥山啓寛会員    |
| 青山正彦会員 | 早坂清裕会員 | 石渡勝朗会員    |
| 大崎克之会員 | 星野祐治会員 | 八尋匡彦会員    |
| 松井昭三会員 |        | 合計51,000円 |

委員会報告

●青少年奉仕委員会 八尋匡彦委員長

川崎大師ローターアクトの第1回例会のご案内を致します。  
7/17(土) 19:30~20:30 ZOOMと事務局のハイブリッド形式で行われます。  
みなさま万障おくり合わせの上、ふるってご参加下さい。



●親睦委員会 船木幸雄委員長

第1回暑気払い移動例会のご案内  
7/28 追分のステーキハウスで昼行います。



就任挨拶

布川 浩幹事就任挨拶



本年度クラブ幹事を務めることになりました布川浩です。本日は就任挨拶ということで、なるべく簡潔で短く済ませようと思いましたが、あまり早く終わると会長からクレームが来そうなので、自分なりになるべくまわりくどく長めに挨拶させていただきます。

私は2017年5月、前回牛山会長年度の時に入会しました。入会してからちょうど丸4年経ち、5年目で自分ではまだ早いと思いつつも幹事就任となりました。

先週、猪狩直前会長も自分が会長をやる時に入会時の会長が幹事になっていただいたというお話をされてましたが、私の場合は自分が幹事をやる時に入会時の会長がもう一度会長をやっていただくことになりました。これも何かの法則ができつつあるのかと心配していますが、とりあえず先のことは考えずこの1年は幹事を全うしていきたいと思います。

幹事を受ける前にクラブではローターアクト委員長、青少年奉仕委員長として主に川崎大師ローターアクトクラブへの支援活動に携わり、前年度は社会奉仕委員長として正月の献血活動やポッチャ大会等の奉仕活動に携わりました。また、地区では3年連続で地区ローターアクト委員会に携わり、副委員長まで務めさせていただきました。

そして昨年9月頃、当時の会長エレクト伊藤佳子さんから次年度幹事のご指名を受け、悩みに悩んだ末に受託致しました。

その後、伊藤佳子さんは健康上の理由で次年度会長を辞退され、残念ながら5月29日に他界されましたが、“Get Over Through”（乗り越える）という素晴らしいクラブスローガンを残していただきました。そして現会長の牛山さんが、伊藤佳子さんの掲げたスローガンを継続しています。

私はクラブ幹事としてそのスローガンの実現のため、会長・副会長そして各会員の皆様と一致団結して活動していきたいと考えております。

活動の柱は「大師地区を中心に奉仕活動」していくことです。

地域社会と一致団結して「危機を乗り越える」ことを重点事項としています。

昨年から続くコロナ禍で地域の皆様との交流が難しい状況ですが、可能な限りチャレンジしていくつもりです。

私自身、会社や仕事以外の組織で幹事のような重要な役職を経験するのは、学生の時に学園祭の部門リーダーを務めて以来なので、約30年ぶりにこのような役職を務めることとなります。もちろん当時は学生なので現在のように社会的責任もそんなには重くはなかったのですが、30名程の運営委員会を組織し、学生の展示活動や模擬店の運営支援、コンサート等の企画運営、広告物の作成・掲示等それなりに大変な作業で、その時にも各メンバーにそれぞれ役割分担があり、各々その役割を精一杯果たしていたと思います。学園祭自体は4日間ですが、準備には3ヶ月かかりました。学園祭は例年11月上旬に開催されるのですが、準備は7月下旬頃から始まります。私の大学4年間の夏休みはほぼ学園祭準備に費やされました。やっている最中は夏休みを返してほしいと思っていましたが、学園祭が終わった瞬間の達成感がありました。ただその反動で終わってからしばらくは放心状態になりますので、今回1年間幹事を務め終わりましたら、同じようにしばらく放心状態になりますのでお許し下さい！

学園祭の運営も成功（目標）に向けて各メンバーがそれぞれ役割分担していました。

ロータリー活動も1人ではできることが限られます。会員の皆様がそれぞれの役割を遂行し、一致団結して力を合わせることで、より充実した活動になると思います。

幹事はどちらかといえば裏方で、会長・副会長をはじめ各委員長や会員皆様が活躍できる環境作りをしていくことが幹事の役割と考えています。

会員皆様の活躍により「大師地区」に貢献することを、私の1年間の幹事目標とさせていただきます。

最後に、私も幹事という大役は初めてのことなので、何をすれば良いのか試行錯誤の状態です。現在も見よう見まねで業務を進めています。まだまだ経験不足で皆様からご批判を受けることもあるとは思いますが、その時はご指導よろしく願います。

会員の皆様のご理解、ご協力をお願い申し上げます。

## 牛山裕子会長就任挨拶

国際ロータリーの歴史については、ロータリーの友精読でも、当クラブは学んでおります。

本日は、会長就任挨拶として、日本でのロータリー在り様をお話ししながら、コロナ禍の中でのクラブ運営・奉仕活動に参考になるかどうか、考えみましょう。

1920年（大正9年）10月20日東京ロータリークラブは会員25名で創立しました。初代会長は米山梅吉（三井信託銀行）であり、幹事はシカゴから帰国したばかりの福島喜三次（三井物産）でした。米山梅吉翁は没後社会奉仕事業への功績を顕彰されて、東京ロータリークラブが米山奨学事業を興し、その後今日まで2万人余の外国人私費留学生に奨学金を授与して来た現在の公益財団法人ロータリー米山記念奨学会のきっかけとなった方です。米山梅吉と福島喜三次は、シカゴダラスのとタリークラブからの知見で知人友人である財界人たちに声掛けして、やっと25人で東京ロータリークラブは旗揚げできたのです。が、当初厳選された会員は実業界のトップクラスで多忙な方がたであり、例会への出席、奉仕活動など、決して順調に進んだわけではありません。

しかし、手探り状況のクラブ運営を大きく変えたのは、関東大震災（1923年、大正12年9月1日）でした。東京壊滅のニュースが世界中に伝えられた直後、国際ロータリーからは会長名で見舞い電報と義援金として25,000ドルが送られてきました。また、米国、英国、カナダなど加盟503ロータリークラブからの義援金は総額89,800ドルに達しました。

海外ロータリアンの友情により、ロータリー精神が高揚した東京ロータリークラブは、創立以来初めて本格的な社会奉仕活動を実行しました。その活動の一つが、震災孤児の生活拠点確保であり生活援助であり、東京・横浜地域での震災で焼失した小学校への備品贈呈でした。また、医療関係への支援では、特に、産科病院への支援を厚くしました。関東大震災は不幸な出来事ではありましたが、海外のロータリアンに刺激された東京ロータリークラブは、震災からの復興への奉仕活動によりクラブ運営も一新され、例会開催の必要性を痛感し、月一例会から毎週水曜日に開催となったそうです。

その後、東京クラブは会員増強、クラブ拡大にも尽力し、太平洋戦争が勃発（1941年12月8日）1年前までに、大阪、神戸、横浜、名古屋、京都、仙台、盛岡、その他、旧満州の大連・奉天・ハルピン、朝鮮の京城、台湾の台北にも日本人が創立したロータリークラブが親睦・奉仕事業に活動しました。



しかし、太平洋戦争（1941年12月8日～1945年8月15日）が始まる前年には、日本国内、特に軍部からの圧力、日本が戦時体制に向かっている危惧をもった欧米からの不信感もあり、国際ロータリーの組織から脱退を余儀なくされました。そのような外圧の中でも、日本国内の多くのクラブは解散することなく、「米国発祥のロータリークラブではない、日本独自の奉仕団体」という形でカモフラージュしながら、ロータリークラブを維持しました。東京ロータリークラブ会員であった藤山一郎さん（慶應義塾卒、歌手で指揮者）からはは例会で軍歌も国歌も斉唱した、と講演会でお聴きしたことが私の記憶には残っております。また、日本のロータリークラブでは、毎月第1例会で国家を斉唱するのは、戦時中からの慣習という説もあります。

戦後復興の途上であった、昭和24年（1949年）東京、大阪など7クラブが再開し、経済復興とともに各地区での拡大が盛んとなり会員増強もすすみ、リーマンショック前には、日本のロータリアン数は125,000人を超えましたが、昨年年初からの新型コロナウイルスの影響もあり、2021年7月1日のデータは未発表ではありますが、10万人以下と想定されています。

さて、第2590地区今年度は会員数約1950名でスタートすることになります。クラブ数は53クラブ（2クラブ減）です。

川崎大師RC会長活動方針は計画書にお示しましたので、お目通し下さい。未曾有の新型コロナウイルス感染症の脅威の中で、まず、自分自身が安全で安心できる事業環境、生活環境等を維持しながら、日々不安を抱えて暮らす人々に「明るく楽しく充実した生活環境」を取り戻して頂けるよう、奉仕活動をする、それも、私たちの目に見える範囲で、ということで、伊藤佳子さんの置き土産、“GET OVER THROUGH(乗り越える)”を実行しましょう。

関東大震災があったから日本のロータリークラブが現存するのも知れません。古来、日本人は文化も組織なども外から取り込んで、自分たちに都合よく改良してきました。外国への奉仕活動も忘れておりません。最近の一例をあげれば、コロナ禍の中、台湾からはマスクを頂き、ワクチンをお送りしました。主に、国家間、地域間の外交活動の一環ではありますが、ロータリアンは敏感に反応し、国際的に、社会的に役立ちたい、奉仕したいと思い実行します。これこそロータリアン魂だと思いません。

毎週の例会を鍛錬の場として、楽しみ学び、仲間を増やしましょう。地元大師での奉仕活動を徹底して進めましょう。

今年度最後の例会で、「伊藤佳子さん！やったでしょ！」と私が言えるように、ご協力ください。

国際ロータリー・シェカール・メータ会長メッセージ、第2590地区小倉正ガバナーメッセージは、月信(MONTHLY LETTER)第1号(7月1日号)に掲載されています。ご熟読下さい。私は、この就任挨拶で、言葉を変えながら、お二人のメッセージを御伝えしました。ありがとうございました。

●閉会宣言並びに点鐘 牛山裕子会長

日時：2021年7月21日(水)

**休会** (祝日週) です。

日時：2021年7月28日(水)

「暑気払い移動例会(昼間)」

**11:30**~13:00

場所：グリル60 川崎大島店



河本 正茂/八尋 匡彦/船山 佳則/笹沼 裕丈

